

レジメン名	Atezo + nab-PTX
対象疾患名	乳がん
1クールの日数	28日
催吐性リスク	軽度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1, 15
2	生食 テセントリク (Atezo)注	250mL 840mg		初回60分 2回目～ 30分	
3	生食	50mL		5分	
4	生食 デキサート注	50mL 6.6mg		15分	day 1, 8, 15
5	生食 アブラキサン (nab-PTX)注	適量 100mg/m <sup>2</sup>		30分	
6	生食	50mL		5分	

【化学療法による主な副作用】 悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、脱毛、骨髄抑制、肝障害、関節痛・筋肉痛、末梢神経障害、皮膚障害

【免疫療法による主な副作用】 間質性肺炎、大腸炎、肝障害、腎障害、皮膚障害、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、重症筋無力症、神経障害、Infusion reaction

【その他注意事項】

- nab-PTX: CYP2E8、3A4阻害薬との併用で作用増強。
- Atezo: 施行前に必要な検査を行う。胸部XP、心電図、造影CT検査も実施する。ルーチンの採血検査 + 以下の検査を1～3ヶ月ごとに施行する。
  - ・間質性肺炎: KL-6 SP-D 胸部CT
  - ・甲状腺機能障害: TSH FT4 FT3
  - ・下垂体機能障害・副腎不全: ACTH コルチゾール
  - ・1型糖尿病: 血糖 HbA1c C-ペプチド
  - ・大腸炎: 内視鏡検査 造影CT
  - ・肝障害: エコー 造影CT